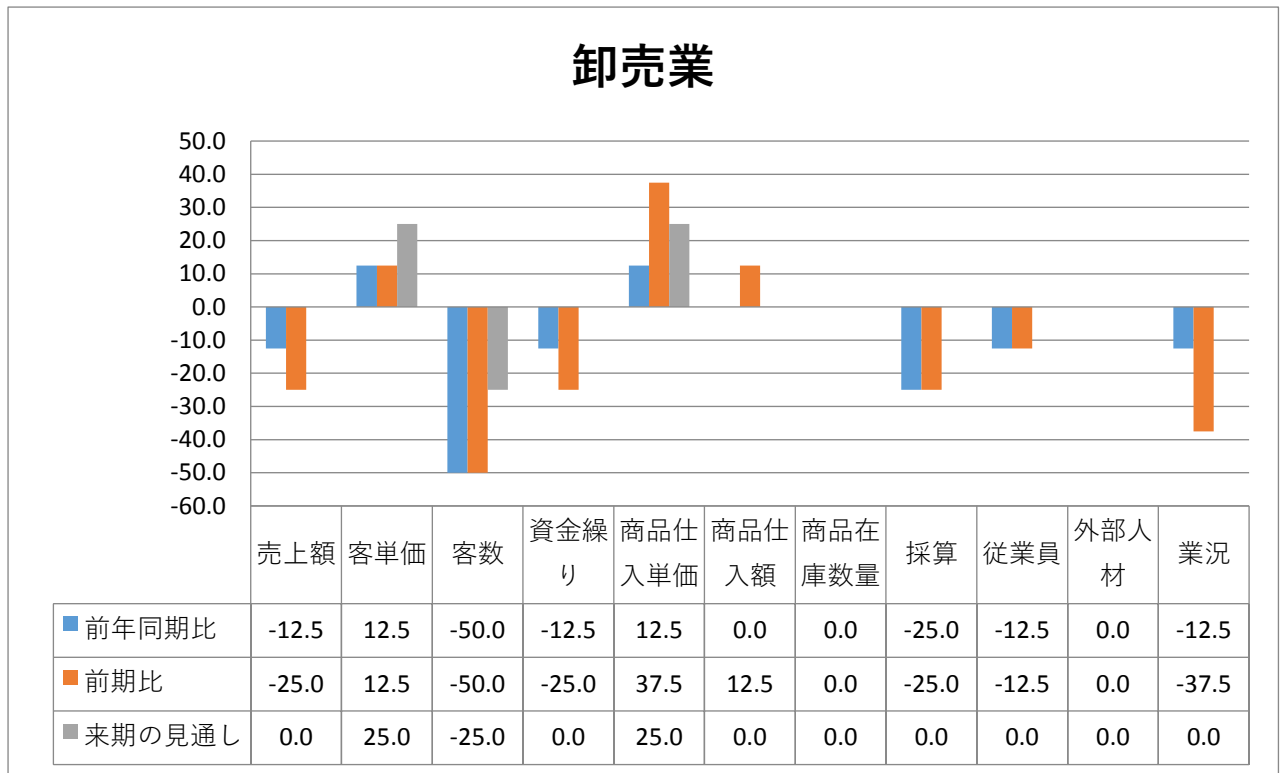
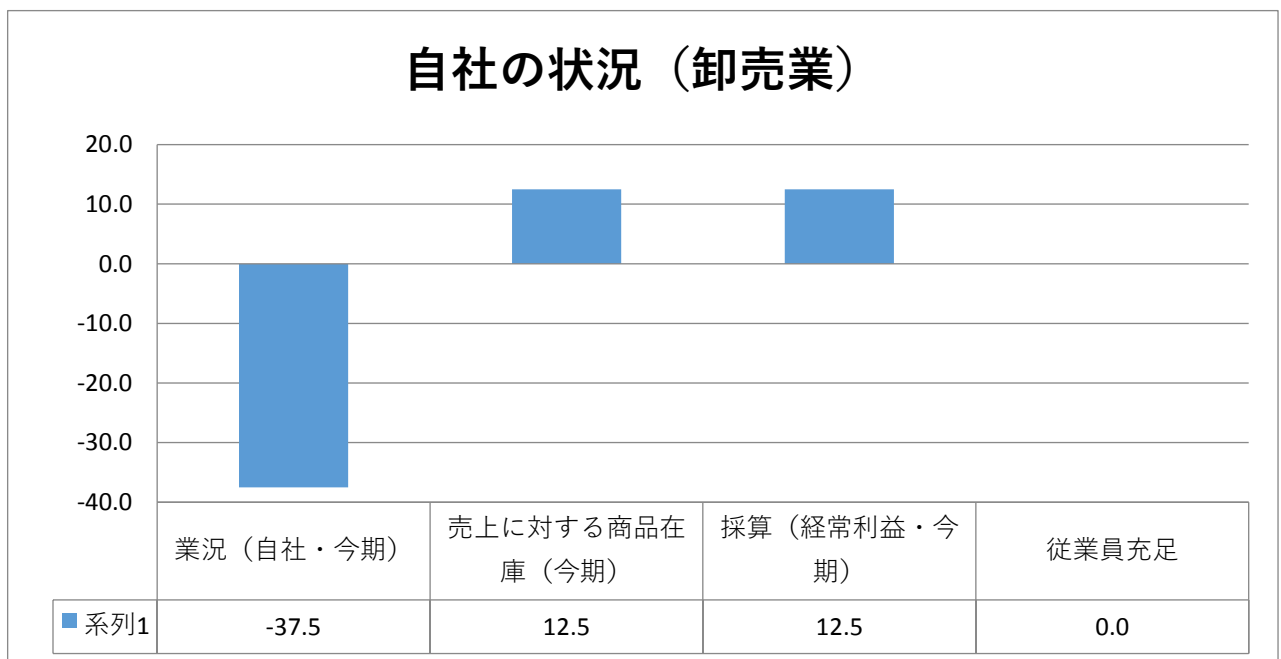


⑤ 卸売業

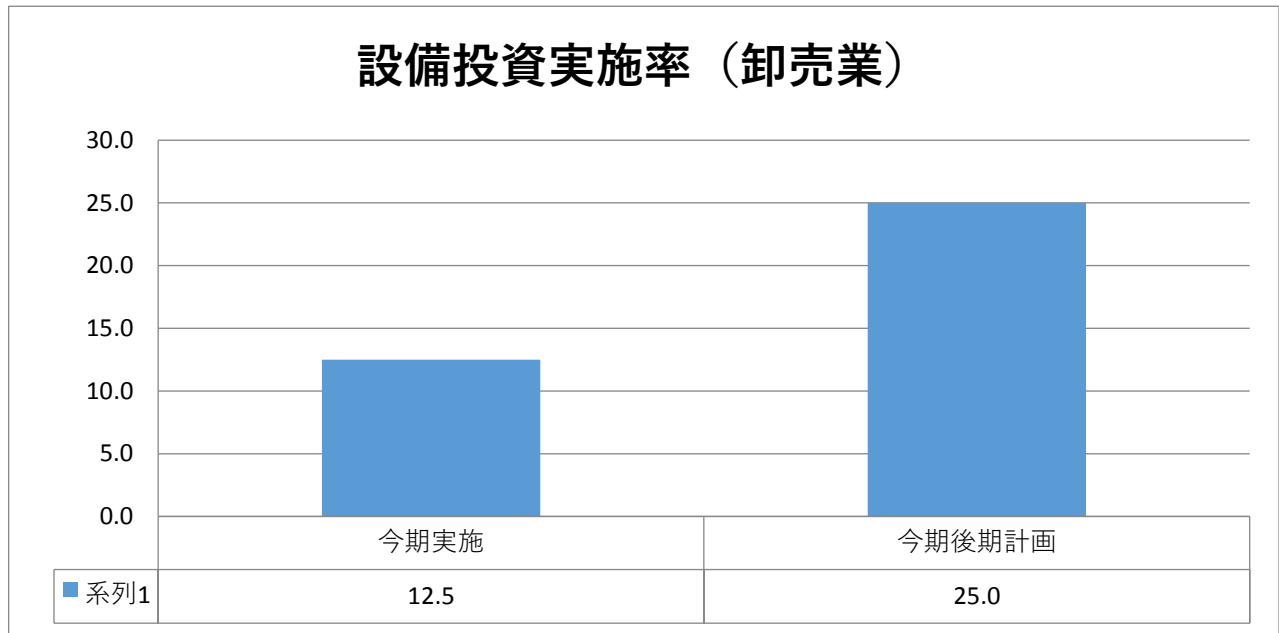


前期との比較から、売上D Iはマイナスへ転じた。客単価、客数は微減、資金繰りは微増となった。商品仕入額は単価の上昇に合わせ増加。景況感は20.8ポイント減少している。また、従業員も減少幅が増加している。



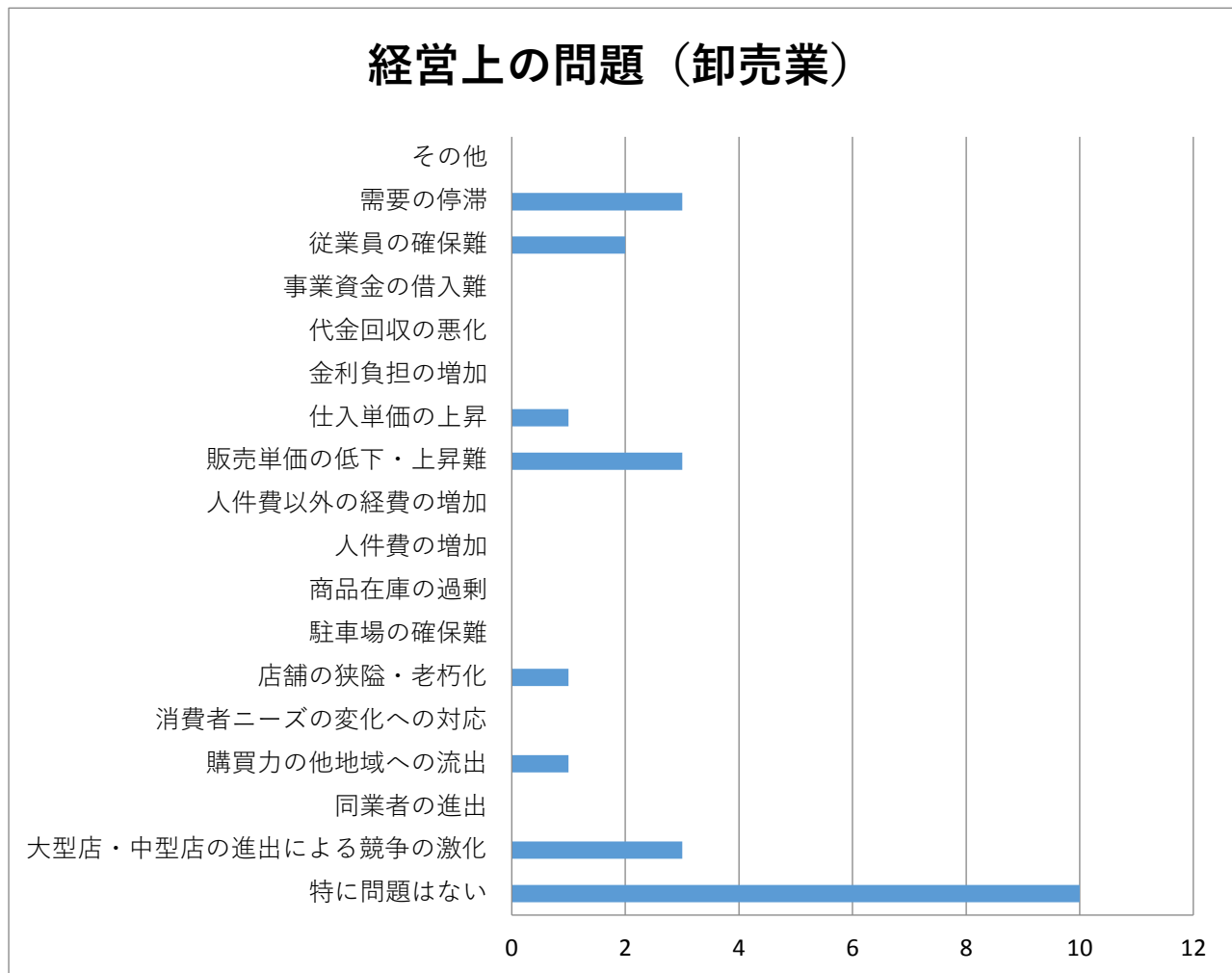
前回調査から業況は-4.2%ポイントと悪化、併せて採算面でもプラス幅が37.5%ポイント減少。商品在庫は-4.2%ポイント減少となった、従業員充足は増減なし。

設備投資実施率（卸売業）



業況が厳しい中、今期実施及び今後の設備投資を予定している事業所ともゼロとなっている。

経営上の問題（卸売業）



経営上の問題点の第1位は「大・中型店の進出」、「販売単価の低下」、「需要の停滞」が 12.5%と同数で並ぶ、第2位は「従業員の確保難」が続く。